

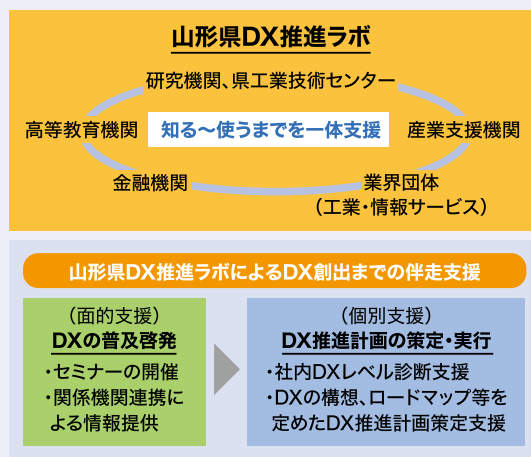
特集

県内産業の持続的発展に向けてDXを支援！

県では、産学官金の連携による「山形県DX推進ラボ」を創設し、県内企業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を支援しています。

DXに関する取組み

県では、今年4月に、産学官金19団体の連携による「山形県DX推進ラボ」を新たに創設しました。関係機関が一丸となって、県内企業のDXに向けたさまざまな支援を行っています。



①普及啓発活動

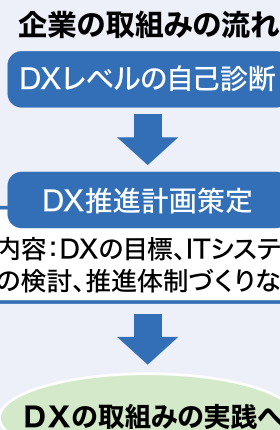
県内企業の皆さんにDXの目的やメリットなどを知ってもらうため、セミナーなどの普及啓発を行っています。

今年6月に開催した「山形県DX推進ラボキックオフイベント」では、企業のDX支援に取り組む専門家が、製造業が取り組みを成功させる

②DX推進計画の策定支援

県内企業が実際にDXに取り組む上で必要になる「DX推進計画」の策定支援を行っています。

具体的には、企業がデジタル化などの水準を把握するための自己診断を行い、専門家が診断結果をもとに企業に改善策をアドバイスします。この結果を踏まえ、DX推進ラボが企業に専門家を派遣し、DXの実現までの取組みや推進体制などの計画策定を支援します。



③DXに関する専門家の配置

県内企業の皆さんのさまざまな疑問や課題に対応するため、「山形県DX推進ラボ」の構成団体である(公

デジタルによる産業の変化

コロナ禍では、キャッシュレス決済やテレワークなど、デジタル技術を活用した新しいサービスや新しい働き方が急速に広まりました。今では、あらゆる産業において、AI(人工知能)をはじめとする新たなデジタル技術を使ってこれまでにないビジネスモデルを展開する新規参入者が登場しています。

これらの変化に対応し、本県の産業が今後も持続的に発展・成長していくためには、県内企業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を進めていく必要があります。

企業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)とは

デジタル技術を使って、企業のサービスや働き方などを変えてより良くし、企業の競争力を高めること

先進事例 三井屋工業株式会社(米沢市)
(自動車内外装部品製造業)

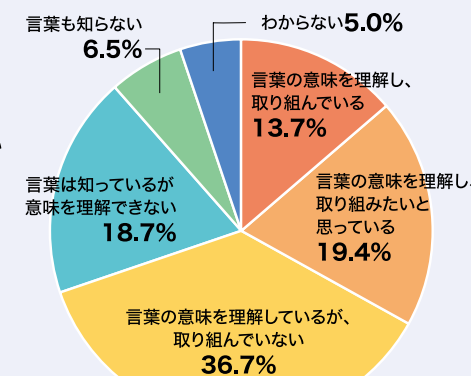
スマートフォンなどと連動した生産管理システムを独自開発し、設備故障や不良品発生の予知・予防、運搬作業の自動化などのスマートファクトリー化により、生産性が倍増。



DXに取り組む上での課題

県内企業に対する意識調査では、DXの「言葉の意味を理解して取り組んでいる企業」は13.7%にとどまっており、あまり取り組みが進んでいません。企業がDXに取り組むには、「必要なスキルやノウハウがない」、「対応できる人材がいらない」ことなどが課題となっており、各企業の実態に応じた支援が必要となっています。

DXへの理解と取り組み



企業が取り組む上での課題

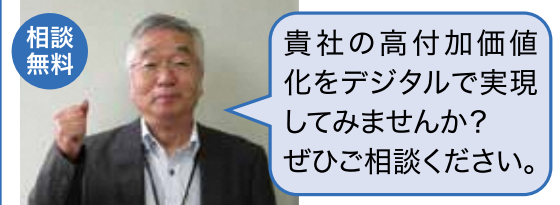
- 必要なスキルやノウハウがない
- 対応できる人材がいらない
- 対応する時間・費用が確保できない
- どこから手をつけて良いか分からない
- ・・・



出典: 株式会社データバンク山形支店
「特別企画: DX推進に関する山形県内企業の意識調査」

注1: 母数は、有効回答企業139社
注2: 各数値は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

DX推進コーディネータが解決します！



問合せ先 023-647-3163
(公財)山形県産業技術振興機構
info-iot-yamagata@ypoint.jp

DXに関するメールマガジンも配信しています。
ご登録は上記メールアドレスまでご連絡ください。

財)山形県産業技術振興機構に今年度から新たに「DX推進コーディネータ」を配置し、企業の現状・課題の把握からDXの実現までの伴走支援を行っています。

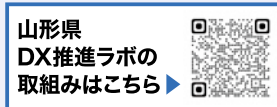
④DXをけん引する人材の育成

DXの推進にあたっては、DXに取り組む県内企業や、企業のITシステムづくりを担う県内IT企業などにおいて、高度な知識や技術を持ち、取組みをリードする人材が必要です。

県では、データの収集・分析やAIの活用など先端技術に関する研修会(二社)山形県情報産業協会主催)の開催を支援するなど、DXをけん引する人材の育成に取り組んでいます。

県内産業の持続的発展・成長へ

県では、DXに取り組むやすい環境や支援体制を整えることで県内企業の取組みを後押しし、本県産業の持続的な発展・成長につなげていきます。



デジタル化とDXの違いは？

デジタル化: 効率化のための業務の電子化です。

例 紙で管理している製品の製造記録を電子化。

DX: デジタル技術を使ってサービスや働き方などを変え、企業の競争力を高めます。

例 工場の各部門のデータを一元管理するシステムの開発により生産性や品質を向上。また、当該システムをサービス化し、他企業へ展開するなどの新規事業を創出。

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組 **いき☆いきやまがた** 放送のご案内

「県内産業の持続的発展に向けてDXを支援!」と題して県内民放4局で特別番組(30分)を放送します。

山形テレビ(YTS)
●9月2日(土)午後3時55分～

さくらんぼテレビ(SAY)
●9月10日(日)午後2時30分～

テレビユー山形(TUY)
●9月17日(日)午後3時～

山形放送(YBC)
●9月23日(土)午後4時25分～

放送時間は変更になる場合があります。

▶問い合わせ ◎ 産業技術イノベーション課 ☎023-630-2368